

熟語の構成の見分け方

漢字の意味を考えて簡単な言葉に言いかえると、二つの漢字がどのような関係にあるのかが分かる。

同じような意味の漢字を重ねたもの

それぞれの漢字の意味を考える。

搭乘(どちらも「のる」の意)・安泰(どちらも「やすらか」の意)・剰余(剰え^{あまつせ}||余り)
 駐屯(どちらも「とどまる」の意)・超越(超える^{こえる}||越える)・枢要(枢機^{かぬか}||要)
 安寧(どちらも「やすらか」の意)・威嚇(威す^{おど}||嚇す)・閑静(閑か^{しず}||静か)
 陥没(陥る^{おち}||没する)・飢餓(飢え^う||餓え)・充滿(充ちる^み||満ちる)・俊敏(すぐれる^{さとし}||敏い)
 搜索(搜す^{あさ}||索る)・媒介(媒^{なかだち}||介する)・罷免(罷る^{まか}||免れる)・扶助(扶け^{たす}||助け)
 紛糾(紛れる^{まぎ}||糾う)・摩擦(摩る^す||擦る)・愉快(たのしい^{かえ}||快い)・虜囚(虜^{あぶ}||囚)

反対または対応の意味を表す字を重ねたもの

それぞれの漢字の意味を考える。

美醜(美しい^{うつく}||醜い)・添削(添える^そ||削る)・往還(往く^{かえ}||還る)・禍福(禍^{わざ}||福)
 虚实(虚構^{うそ}||事実)・去就(去る^い||就く)・慶弔(慶する^{うら}||弔う)・抑揚(抑える^{おさ}||揚げる)
 巧拙(巧み^{たく}||拙い)・硬軟(硬い^{かた}||軟らかい)・存廃(存続^{ぞん}||廃止)・点滅(点く^つ||きえる)
 剛柔(剛^こ||柔)・緩急(緩やか^{ゆる}||急)・寛厳(寛大^{かん}||厳格)・繁閑(繁忙^{はん}||閑暇)
 吉凶(吉^{きち}||凶)・起伏(起きる^あ||伏せる)・興廢(興じる^{おこ}||廢れる)・衆寡(おおい^あ||寡い)
 出没(出る^い||没する)・粗密(粗い^{あら}||密)・多寡(多い^{おほ}||寡い)

上の字が下の字の意味を修飾しているもの

文章の形にすると分かりやすい。

酷似(酷^{ひど}く似ている)・暗礁(暗く見えない礁)・妄信(妄^{みだ}りに信じる)・酪農(酪を作る農業)
 卵殻(卵の殻)・弦楽(弦楽器による音楽)・環礁(環状のサンゴ礁)・酷使(酷く使う)
 懇請(懇^{たて}ろに請う)・漆黑(漆のような黒)・尚早(まだ早い)・雪溪(雪のある溪)
 独吟(独りで吟じる)・頻出(頻^{しき}りに出る)・偏在(偏^{ひと}って在る)・暴騰(暴^あに騰がる)
 奔流(奔^{はし}る流れ)・厄年(厄の年)・濫造(濫^{みだ}りに造る)

下の字が上の字の目的語・補語になっているもの

下の字に「を」「や」「に」をつけて文章の形にすると分かりやすい。

争覇(覇権を争う)・贈賄(賄賂を贈る)・檢疫(疫病を検査する)・座礁(暗礁にのりあげる)・遮光(光を遮る)・涉外(外と交渉する)・上棟(棟木を上げる)・挑戦(戦いに挑む)・殉職(職に殉ずる)・罷業(業を罷る)・閱兵(兵を閲する)・懷疑(疑いを懐く)・懐古(古を懐かしむ)・遭難(難に遭う)・徹夜(夜を徹する)・廃刊(刊行を廃止する)・赴任(任地へ赴く)・免疫(疫病を免れる)・離礁(礁を離れる)

上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

打消しを意味する漢字「不・未・無・非」が上についている。

不(〜ない)・〜でない)・〜しない) 不浄・不穩・不詳・不遇・不偏
 未(まだ〜ない) 未遂・未踏
 無(〜がない) 無粹・無為・無窮
 非(〜とはちがう) 非行・非情

【練習しよう】

漢字を二字組み合わせさせた熟語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。

ア	同じような意味の漢字を重ねたもの	(例) 樹木
イ	反対または対応の意味を表す字を重ねたもの	(例) 高低
ウ	上の字が下の字を修飾しているもの	(例) 和紙
エ	下の字が上の字の目的語・補語になっているもの	(例) 開会
オ	上の字が下の字の意味を打ち消しているもの	(例) 無料

次の熟語は、右の「ア」オのどれにあたるか、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|------|------|------|------|-------|
| 1 硬軟 | 2 駐屯 | 3 漆黒 | 4 無窮 | 5 遮光 |
| 6 威嚇 | 7 雪溪 | 8 虚実 | 9 不穩 | 10 離礁 |

解答

- 1 イ 2 ア 3 ウ 4 オ 5 エ 6 ア 7 ウ 8 イ 9 オ 10 エ